



<VOL167.2021.11>

もりおかクラブ事務所：〒020-0021 盛岡市中央通3-7-18 ラ・パルク中央 1階 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

今月の聖句 コロサイの使徒への手紙、4章6節より

 「いつも、塩で時付けされた快い言葉で語りなさい。そうすれば、一人一人にどう答えるべきか分かるでしょう。」

「主題」

「世界とともにワイズメン」
「100年を越えて変革しよう」
「変化をたのしもう！」
「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」
「再起動、新生もりおかクラブ」

国際会長 サム・サンテ (韓国)
アジア太平洋地域会長 大野 勉 (神戸ポート)
東日本区理事 大久保 知宏 (宇都宮)
北東部長 南澤 一右
(仙台青葉城)
もりおかクラブ会長 長岡 正彦

会長 長岡 正彦
副会長 山口 貴伸
書記 濱塚 有史
会計 大関 靖二
担当主事 中村 渉 (チャン)
メネット 井上 優子

令和3年12月クリスマス例会

日時、場所 12月11日(土曜日)、18時30分より、500円
アイーナ6F団体研修室3
卓話を予定しております。
第二例会 今月はお休み

会長巻頭挨拶



長岡会長

みなさまこんにちは、11月が終わろうとしています。今残っている未収穫の農産物はリンゴの晩生種、フジの種類くらいですね。今年の我が家は楽しかったです。初夏の野イチゴから始まりブルーベリーと続き、昨年さっぱり取れなかった栗は大豊作でした。紅葉も終わり、木々はすっかり葉っぱを落とし来る冬に備えています。

今月の例会で出席したメンバーからの意見を聞いたところ、12月のクリスマス例会は行う方向で決まりました。現在のコロナの状況は本物なのか、次の感染爆発の充電期間なのか、感染症の専門家でもなぜ日本で感染者が激減したのかわからないと言っています。ともあれ、やっとパンデミックが終わったと感じられる状況です。大勢の方々が亡くなりました。ご冥福と家族の方々にお見舞いを申し上げます。

ニコニコ募金も復活しました。少ない金額ですが盛岡 YMCA へ献金しました。会員の皆さん。クリスマス例会を初め、新年例会から続く今期の例会にぜひ出席してください。コロナは怖いですが、こんなへんてこなばい菌に負けないよう充分感染対策を行い、充実したワイズライフを復活させましょう。

11月定例会のご報告

11月13日、18時30分～20時30分、アイーナ団体活動室2。出席者、長岡、大関、千葉、加藤、井上、三田、中村、宮澤(敬称略)。ゲスト、田頭真愛さん(ラビ)、新井友人さん(ポン)、以上10名の参加で開催いたしました。

本日のゲスト、ポンとラビは今年の「ボランティアリーダーズフォーラム」に参加しており、その報告をしていただきました。このイベントには、三田メンが深く関わりました。お二人の報告書を掲載しておりましたので、ご覧ください。また4か月ぶりの例会で、各員の近況報告をしてもらいました。これも特集しております。また、担当主事の交代も発表されました。現、中村歩さん(ちゃ

ん)から、宮澤秋彦さん(シュリンプ)に代わります。ちゃん、ありがとうございました。そしてシュリンプよろしくお願ひいたします。

YMCA に就職しなければ、もりおかワイズに入会の話もありました。新入会員はまた探します。

出席者の近況報告

大関メン:メネットが背中中の痛みを訴えまして、骨粗鬆症が原因の背骨の圧迫骨折でした。重いものをもってはいけません、日常生活に支障をきたしています。至り、メネットのありがたさを骨身に感じています。皆様健康には十分注意をしてください。

加藤メン:枝豆の収穫ですが、リーダーの参加で順調に進みました。8月に花が咲いていた豆は、今は成熟して大豆になっています。今年の豆の品質は良かったです。しかし収量が少なかったです。開花後の天候不順が原因です。時の移ろいのなかで大自然の営みを感じました。

シュリンプ:学童が引越しましてブルの1Fです。換気を行うために窓を開けますが、時間を短くしろと言われました。子供たちと遊んでいる僕の声がうるさいと、上階の皆様からクレームがあったそうです。元気すぎるのも少し問題があるのでしょうか。

三田メン:薬局を営んでいますが、患者さんが減ってしまいました。コロナの影響です。まだまだ受診の機会が戻っていません。YMCAの活動が今は、仕事より楽しくなっている事に気づきました。居場所があるのはいいですね。

ポン:今月は軽トラ市に行きました。何回か行っているうちに気づいた事があります。女の子のリーダーが居ないと売り上げが伸びない事です。今月は焼きそばにありつけないほど売れまくりました。時間があまったので、他のお店の商品で我慢しました。

長岡会長:軽トラ市ありがとうございました。ポンちゃんが言う通

り女子の声掛けで私や加藤メンのようなおやじが寄ってきます。加藤さんの豆が大きくならなかったと聞きましたが、私の栗は大豊作で、腰を痛めてしまい、それでも積もるように実が落ちますので、濱塚さんとリーダー4人の出動を依頼、徹底的に拾いまくってもらいました。すべてお持ち帰りで食べきれたでしょうか。

ラビ:最近ブラジリアン柔術を始めました。寝技と関節技を基本としたものです。体格差があっても勝てる武術です。奥が深いです。そこで、アメリカ人の女の子と友達になりました。意思の疎通がうまくいかない事があり、言葉の壁は付き合いが深くなるほど高く感じます。柔術は技の連続でいつか大男を投げ飛ばしたいです。

井上メン:ワイズも長くなりました。環境省の小泉進次郎さんから環境保全に尽力したことで表彰状をいただきました。事務所まできていただいて授与していただきました。私の仕事を評価していただきうれしく思っております。

千葉メン:11月こうして例会を開催できたこと嬉しく思います。会長がぜひクリスマス例会を開催したいとおっしゃいました、気を付けて行えばいいと思います、賛成です。コロナへの対応の考え方は尊重しあわないとぎくしゃくします。大きな流れに乗ることも必要であると思います。他人を思いやる気持ちを持つことが必要な時であると思います。

チャン:向中野学童での出来事です、してはいけないボール遊びをしていました。ルールを破ったのはなぜ、と聞いたら忘れていたとの事。素直に聞いてくれて遊びをやめてくれました。なかなか純粋な子供たちでうれしくなりました。

第33回 東日本ボランティアリーダーズフォーラム報告

「二日間を通して」 新井友人さん
他の都市のYMCAではその都市独自の活動や、他にない場所を活かした活動を行っており、今まで盛岡以外のYMCAについてよく知らなかったのが、他のYMCAについて知ることが出来てとても良い経験となった。また平良さんのお話では、ジェンダーの人達は周りに伝える



新井友人さん(ポン)

のが怖くて隠しているということを知り、自分は今まで性差別についてあまり考えたことがなかったので、普段何気なく使っている言葉遣いが実は知らない間に周りのジェンダーの人々を傷つけていたのかもしれないと気付かされた。友達との会話で同性愛者を指す言葉はネタのように扱っていて気にしていなかったので、こういった言葉は安易に使ってはいけなと感じた。また、男性だからこうだ・女性だからこうだという固定観念を小学校の中で植えつけられると聞き、家族間での様子からそうなるのかと思っていたが、小学校からでもそういった考え方を植えつけられ

るのかと驚いた。そのためそういった固定観念にならないように今後の活動の中で関わる子供たちには正しい知識を持って伝えていきたいと感じた。



田頭真愛(ラビ)

「自分らしさとは」 田頭真愛
今回の研修を通して私は自分らしさについて考えた。他のYMCAの仲間と一緒に自己紹介や同じ議題について話したり、盛岡YMCAの仲間と自分のYMCAのすごさや未来へのアクションについて考えたり、性についての講演を聞いた。

その中で一貫して私らしさを出せたのか、私らしさとは何だろうと感じた。性についての講演を聞いて、様々なバリエーションの人間がいる中で、もしかしたら私もまだ知らない私がいるのかもしれないと感じた。そして、仮に自分らしさを見つけてもそれを出せる環境がないと意味がないので、まずは私が他の人の自分らしさを受け止めることができるように知識を身に付けたいと思った。知らない人の前での私と安心できる仲間がいるときの私はどちらも私であるように思えるし違う私がいるように思える。子どもたちの前でも同じことが言える。こんな

理想のリーダーになりたい、あのようになりたいと思って行動していても本当の私とかけ離れていて無意識に無理をしてしまうかもしれない。自然にありのままの私で子どもたちと

接したほうが絶対に自分のためにも子どもたちのためにもいいだろう。残り約2年間のリーダーとしての活動を通して私らしさや誰でもない私の関わり方を知りたいと感じた。

もりおかクラブの状況報告

11月の出席率	8/14	57%	ゲスト2名	ビジター0名	メネット	0名		
メーキャップ	0名			11月の切手	10g	累計	508g	
11月のにこにこ	0円	累計	円	焼きそば	52,000円	累計	52,000円	
11月の石鹸	0円	累計	0円	りんご	0円	累計	0円	
11月の献金	0円			ファンド合計	0円			

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

11月のハッピーバースデー 全国の11月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます。

もりおかクラブ、りんごファンド

今年も、もりおかりんごを販売いたします。「りんご工房きただ」さん自慢の、完熟サンフジ(蜜がたっぷりはいったりんご)になります。「りんごってこんなにおいしかったの」、と納得の味をご賞味ください、この季節お歳暮にも最適です、みなさまの注文をお待ちしております。特選の品質確保のため12月20日で注文を締め切ります、お早目のご購入をお待ちします。

りんご工房きただの「こだわりりんご」でございます。

サンフジ、秀、2L、10Kg、28玉、10000円(送料、税込み)

サンフジ、秀、2L、5Kg、14玉、6000円(送料、税込み)

出荷時には無農薬になるような減農薬栽培で作ったりんごです。生産量は青森、速さでは長野、食べておいしい岩手のりんご、おくてのフジは日本一です

FAX番号 019-684-6361 フジクリーンイワテ

メール fjc.takjouk88@ec1.technowave.ne.jp

郵便番号、住所、氏名、商品名、数量、送付先、を連絡ください
贈答の場合は、送付先の情報もお知らせ下さい。

料金は口座振込でお支払いください。

(株)岩手銀行滝沢支店 銀行コード0123

普通口座2031300

もりおかワイズメンズクラブ 井上修三



ラビと言えば・・・

ゲストのラビ、わたくしのラビは中山ラビ、1970年代自分の感性や思いを造らず、そのまま歌っていた中山ラビを思い出させてくれました。中山ラビは特にヒット曲はなく、マニアの中だけで愛されていたシンガーです。反戦歌も多く歌っています。この時代はベトナム戦争が激化した時代でした。

反戦歌と言えば、「戦争を反らない子供たち」が有名ですが、ほとんどの戦後生まれは高齢になって、戦争を知らない老人たちになってきています。台湾、竹島、尖閣諸島、北方領土、南沙諸島、日本の周りの隣国との領土問題、武力を使ったり、ちらつかせたりして小さな島々を奪ったり、奪おうとしたり、他国を排除したり、日本は国際紛争を解決するための武力は放棄している国です。それを良い事に他国は武力を行使しています。

吉田拓郎の夏休みという歌は、広島の上空で炸裂した人類史上初の原子爆弾で焦土と化した広島を、少年の目から歌った反戦歌です。歌詞はとても切ないです。やはり、原爆は使ってはいけない武器でした。放射能被害で一発の爆発から長期に渡って被害が続くのですから。

原子力は使ってはいけないエネルギーのような気がします。石油や石炭は温暖化の二酸化炭素を輩出しますが、致命的な放射能よりはまだまだです。

今すぐ、原子力発電所は停止して廃炉作業に入るべきです。その間足りなくなった電力は代替エネルギーが確立するまで、1日の半分が停電しても、消費電力を半分に規制されても我慢しましょう。食品ロスが叫ばれています。食べ物を粗末にするな、戦後の混乱期を経験した老人たちはいまどのように思っているのでしょうか。必要な食品を鍋を片手に、量り売りで買った時代にもう少しで戻りそうです。

「もうすぐ」中山ラビの4枚目のアルバムのタイトルでした。もうすぐ解決する。もうすぐ明るくなる、もうすぐ来る、「もうすぐ」という言葉にはこれから悪くなるというイメージはありません。もうすぐコロナは終わる。そうなりたいものです。

ラビと出会って、頭の中をいろんな事が巡りだしています。例会でラビに会わなかったらこんなに一気にいろんな事を思い浮かばなかったと思います。ちなみに中山ラビさんは72歳で逝去されています。ご冥福を祈ります。

芦屋ワイズメンズクラブさまからの贈り物

今夏、花巻東高校の甲子園での活躍はみなさん記憶に新しい、というよりも強烈な記憶として残っていると思います。28日から始まる、国体高校野球競技での2回戦で中京大中京との対戦が決まり、昨日花巻を出発していきました。

甲子園で活躍した花巻東高校に芦屋クラブ様から、言葉でお礼など、到底出来ないすばらしい贈り物が届きました。



関西地方で発行された新聞のスクラップ、甲子園でなければ手に入らない、ペナント、記念タオル、記念切手、芦屋クラブ様

SDGs 14番、豊かな海を守ろう

日本の環境を守るためには「わかしお石鹸」です。

全国の漁業協同組合で販売しているわかしお石けんです。天然の成分だけで作られた石けんで、24時間で自然界の成分に分解し、川や海を汚しません。水生生物の奇形や死滅、赤潮などの発生の原因とされる、「合成洗剤」の使用を止めて、豊かな川や海を守ろうと開発されました、環境にやさしいエコ石けんです。



ただ「エコ」というだけではあり

ません、抜群の洗浄力を発揮し、特に野球やサッカーのユニフォームやワイシャツの襟、袖口の頑固な汚れに使用してみてください、納得の汚れ落ちです。この石鹸は当初、運動部のお子さんを持つ、親御さんに抜群の汚れ落ちの実力をアピールして拡販に勤めていきましたが、この石鹸の能力は、「環境を汚さない。」という事です。高級オイルのパームオイル(ヤシ油)を主原料としていまして、使用したお母さん方から、「手荒れがない」という評価は当初からいただいております。

わかしお石鹸しか使用していない岩手県宮古市重茂地区、(おもえ)は40年前から、海と川を守ろうと、合成洗剤を追放して

編集後記

例会を開催したとは言え、記事不足はそのままです。復刻記事を使いました。芦屋クラブさんいいですね。

何かニュースが入ると、若いころの歌がよみがえってきます。メネットは、なに？あなたの作詞作曲と聞かれます。そんな

ンバー全員のサイン、メッセージが入った色紙。開けてびっくりの玉手箱のようでした。会長の飯田様のメッセージを全文掲載いたします。

「前略、日頃のご交流に感謝いたします。この夏の花巻東の活躍は本当に感動いたしました。ご子息の入学への親子の決断、その後の練習と試練が続く事でしょう。青春に賭けるエネルギーにいつも心が動かされます。いつか甲子園のスタンドで応援が出来ればと思っています。心ばかり集めた物を送ります、今後共よろしく願いいたします。飯田義雄」

芦屋クラブの吉岡さん始め、5名の会員さんの母校、関西学院も選手権に参加していて、共に中京大中京に敗戦してしまいました、私たちは関西学院に対して応援していましたか？聞くまでもなく花巻東の事しか頭になかった、これは間違いなく、事実でしょう、そんな中で芦屋クラブ様のこのような心がこもった贈り物と、激励をいただいた事、嬉しさ反面恥ずかしさも覚えました。今回の芦屋クラブさまの行動を教訓として、私たちも「心がこもるもの」行動でも、物質でも、「こころ」を大切に活動しなければならないと思い知らされました。文面では「感謝」とか「ありがとう」とかしか表現できないのが残念です。

ほっ、ん、とう～、にありがとうございます。有効に活用させてもらい、最終的には花巻東高校に寄贈したいと考えております。子供たちも、監督も喜ぶと思います。

これは懐かしい

おります。3.11の津波の写真を見てびっくりしました。漁港の堤防を越える津波の写真なのですが、津波の色がマリブル一なのです。いままで多くの津波の写真や映像が配信されてきましたが、どの津波の映像も真っ黒なヘドロの津波でした。同じ宮古市でも、市役所を襲った津波の映像と比べてもその色



は、漁港の堤防を越えた津波とは全く違いました。一昨年、重茂漁協婦人部長の盛合敏子様に「わかしお石鹸使用に取り組むお話」をいただきました

たが、わかしお石鹸だけ使っている重茂の海は津波もきれいでした。津波の被害は相当なものでいたが、もしかしたら重茂ではヘドロのかき出しの格闘がなかったのではないのでしょうか。わかしお石鹸はもりおかクラブのファンとして機会があるたびにワイズの方々に拡販と使用をお願いしてきましたが、もっと使命感を持って拡販に努めねばと思った次第です。日本には守るべき美しい湖がたくさんあります。みなさん環境を守りましょう、合成洗剤を使い続けると海が、湖が、死んでいきます。どうぞワイズメンズクラブの方々、わかしお石鹸をお使いください。日本の環境を守るのは「わかしお石鹸」です。

わけないでしょう。「ラビ、もうすぐ」はとっくにレコードを聴きました。ついでに手持ちの古いLPレコードも聞きました。サイモンとガーファンクルも良かったな。気づいた事がありました、ポールサイモンの「母と子の絆」とちあきなおみの「喝采」のイントロがよく似ています。マニアックでしょ。